



☆ 寒さや雪のピークも過ぎ、少しずつ暖かくなっているのを実感できる今日このごろです。チューリップのプランターを出すのももう少しです。その後、いろいろな花や緑を楽しめるのが持ちどおしいです。

☆ 今年の冬は、インフルエンザA、マイコプラズマの流行があり、それ以外にも、溶連菌、アデノ、コロナ、ヒトメタニューモ、水痘など様々な感染症が流行しました。

☆ これから花粉症の季節ですが、症状のある方は早めの治療開始をお勧めします。

昨年から1日1回、上下眼瞼にぬるタイプの抗ヒスタミン薬も発売されています。12歳以上の方に限りませんが、花粉症の目のかゆみの治療のもう一つの選択肢になりますので、ご希望の方はご相談ください。

また、スギ花粉症、ダニアレルギーの舌下免疫療法も行っておりますので、ご希望の方はご相談ください。

☆ 裏面は、今回、ことり薬局の薬剤師さんにお問い合わせし記載していただきました。参考になれば幸いです。

3、4月の診療予定

本間医師 3月7日午前午後 3月21日午前
4月4日午前午後 4月11日午前

3月15日(土)午後外来、3月5日(水)代休
4月12日(土)午後外来、4月19日(土)代休

診療案内

- ・感染予防のため、発熱、かぜなどの急性疾患を主に診る
一般外来と慢性疾患(感染性のない疾患や定期処方など)
を診る慢性外来の診療時間を分けています。

	月	火	水	木	金	土
8:30	一般外来 (急性疾患)					
11:00		予防接種 健診 (1歳未満)			予防接種 (1歳以上) 慢性外来	10:30~
11:45 12:00						
13:30	発達外来					
14:00	予防接種 健診 (1歳未満)	予防接種 (1歳以上) 慢性外来				
15:00	一般外来 (急性疾患)					
17:30						

- ・一般診察枠内にも予防接種枠がありますので、ご利用下さい。
- ・スマイリーでは、急性疾患は「一般外来」から、慢性疾患・定期処方等は「慢性外来」からご予約下さい。
- ・もちろん、急を要するような場合にはすぐにご連絡下さい。
詳しくはホームページのお知らせをご覧ください。

★薬局Q&A★

薬局にお問い合わせ頂いた内容から、皆さんに役立つものをピックアップ



Q (頓服)解熱剤の保管方法と使用期限を教えてください。

- A
- ・粉薬:常温で保管 半年以内に使用してください。
粉薬を冷蔵庫で保管すると、冷所と常温の行き来でパックが結露して湿気てしまう事があるので注意です。
 - ・坐剤:冷所(冷蔵庫)保管 1年以内に使用してください。
人の体温くらいの温度があると溶けてきます。30℃を超えるところには置かないよう注意してください。
凍結も成分の保証外になるので、冷蔵庫の送風口の近くは避けてください。
 - ・シロップ:冷所(冷蔵庫)保管 ほかの形より日持ちがしないことが多いです。貰ってからなるべく1ヵ月以内に使用してください。
- * 体重によって使用量が変わるので、体重が増えたり、貰って半年以上経つなら処分してもよいです。
直射日光や湿気、凍結は避けてください。

Q 食後は薬を飲めません。食前に飲んででもいいですか？

- A 食前に飲んでよいお薬もあります。薬剤師へ相談ください。
抗生剤や下剤など、時間通りに飲んだ方がよい薬もあります。
医師・薬剤師へ相談ください。

Q 園や学校で内服できない場合、お昼の薬はどうすればいいですか？

- A 自宅に帰ってから1回、4-5時間空けてから寝る前までにもう一度使います。
・抗生剤は治療のためになるべく使い方通りに飲んでください。
・帰宅後に服用する場合、たとえば午後4時にお昼分を使ったら、4時間以上の間隔を空けて午後8時~寝る前に夕分を使います。
次の薬までの間隔が長くなってしまいますので、症状がちゃんと治まるか経過をみてください。

Q 薬を飲んだ後に吐いてしまいました、もう一度使えますか？

- A 飲み込んだ後は吸収された分があるかもしれません。
薬によっては使った方がよいものと、使わずに様子を見るものがあります。ご相談ください。

Q 坐薬を使って10分後にトイレに行ってしまいました。油分が出たようだけど、効果はある？

- A 坐薬が溶けていれば吸収されてきています。そのまま様子を見てください。

粉薬や坐薬は体の中に入ると、溶けて吸収されることで働き始めます。いったん体に入って溶けてしまうと、どのくらい吸収されたか見た目では分からなくなってしまいます。重ねて使わず、様子を見てもらうようお願いいたします。
飲んだ直後に嘔吐してしまったり、トイレで固形の坐剤が出てきていれば、吸収が無く再度使える場合もあります。



Q 薬が美味しくなくて飲んでくれませんか！

A 混ぜるものについてアドバイスします！

- ・お薬飲めたねゼリーのほか、通常の食事がとれる子ならデザート類に混ぜて味をつけてみましょう。
 - ・チョコ系統のアイスや、溶かして使うココアのパウダーなどは濃さの調節ができてカバーしやすいかもしれません。
ジャム、メープルシロップ、ガムシロップなど、甘味とトロミがついて使いやすい物を選んでみてください。
 - ・薬によっては苦みが出たり、食品と合わせないほうがよいものもあります。(抗生剤、抗ウイルス剤など)
 - ・離乳食前のミルク/母乳の場合、薬を混ぜてしまうと味の変化でミルク自体が苦手になってしまうかもしれません。
食事が摂れないと大変なので、お薬そのままorお水で薄める方法や少量のお水で丸めて団子状にして頬の内側にこすりつける方法もあります。
試してみてください。
- ≪注意！≫1歳未満の子にハチミツは使わないでください！
ボツリヌス症の原因になってしまいます。1歳になるまでは別の味付けにしてください。

薬でわからないことがあれば気軽に問合せください♪
ことり薬局薬剤師 大矢

